

野菜の生育状況及び価格見通し(令和8年5月)について

○ 令和8年5月は、ばれいしょ、たまねぎ等の価格は平年を上回って推移することが見込まれる一方で、はくさい、レタス等の価格は平年を下回って推移する見込み。

東京都中央卸売市場に出荷される野菜の生育状況及び価格の見通しについて、主産地等からの聞き取りを行った結果を公表します。

1. 背景

近年、天候不順により野菜の価格変動が大きくなっている中で、産地の出荷判断と消費者の購買行動の最適化を促し、野菜の供給及び価格の安定に寄与することを目的として、平成23年より、野菜の生育状況や価格の見通しについて、主産地、卸売会社等からの聞き取りを行っております。

今回、聞き取り結果に基づく、令和8年5月の野菜の生育状況及び価格の見通しを次のとおり公表します。

なお、2020年基準消費者物価指数によると、令和8年3月の総合の指数は112.7、食料の指数も128.7と上昇傾向にあります。本プレスリリースについては、主産地、卸売会社等からの聞き取りをもとに過去5か年平均を基準として作成しておりますこと、ご注意ください。

「野菜を食べよう」プロジェクト

農林水産省では、野菜の消費拡大を推進するため、「野菜を食べよう」プロジェクトを実施しています。

野菜はビタミンやミネラル、食物繊維等が豊富に含まれており、毎日を健康で元気に過ごすために欠かせない食材です。

皆さんもご自宅等で野菜をたっぷり使った料理をお楽しみください。

詳細は次のURLをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/seisan/ryutu/yasai/2ibent.html>



はくさいとハムの和え物
(外部リンク)

引用：(独)農畜産業振興機構



レタスチャーハン

また、「令和4年度「アフターコロナ」を見据えた野菜・果物の消費動向調査と野菜・果物のレシピ」、「cookpad 農林水産省のキッチン」、「(独)農畜産業振興機構 おすすめ野菜レシピ集」でも野菜のレシピを紹介していますので、是非ご覧ください。

令和4年度「アフターコロナ」を見据えた野菜・果物の消費動向調査と野菜・果物のレシピ
<https://www.maff.go.jp/j/seisan/ryutu/engei/aftercovid19/1.html>

「cookpad 農林水産省のキッチン」
<https://cookpad.com/kitchen/11469357> (外部リンク)

「(独)農畜産業振興機構 おすすめ野菜レシピ集」
https://www.alic.go.jp/y-kanri/yagyomu03_000001_00046.html (外部リンク)

2. 主要な野菜の生育、出荷及び価格の見通し

品目	主産地 ()書きは 令和7年5月 の入荷シェア	今後の生育及び出荷見通し	5月の価格見通し (平年(直近5か年平均) 比)
だいこん	千葉(79%) 茨城(12%)	主産地の生育は概ね順調であり、5月の出荷数量・価格は平年並みで推移する見込み。	平年並みで推移
にんじん	徳島(59%) 千葉(27%)	徳島県産に加え、千葉県産の出荷が増加する。徳島県産は3月以降、適度な降雨と気温の上昇により生育が順調に推移し、平年並みの出荷となる見込み。千葉県産は1月の低温と少雨の影響で生育が若干後ろ倒しで推移したが、肥大は順調。5月中下旬頃から本格的な出荷を見込む。 全体として、5月前半の出荷数量・価格は平年並みで推移し、千葉県産が増量する5月後半の出荷数量はやや平年を上回り、価格は平年を下回って推移する見込み。	<5月前半> 平年並みで推移 <5月後半> 平年を下回って推移
はくさい	茨城(91%)	茨城県産主体の出荷。2月下旬以降の降雨と気温の上昇により生育は順調に推移し、今後5月中下旬まで安定した出荷を見込む。5月下旬からは後段産地の出荷が本格化する見込み。 全体として、5月の出荷数量はやや平年を上回り、価格は平年を下回って推移する見込み。	平年を下回って推移

キャベツ	千葉(37%) 神奈川(25%) 愛知(23%)	主産地において1月の少雨と低温により生育が遅延傾向にあったものの、足元では出荷数量は回復傾向。降雨と気温の上昇により一部産地では歩留まりの低下が見られているが、生育は順調であり、全体として5月の出荷数量はやや平年を上回り、価格は平年を下回って推移する見込み。	平年を下回って推移
ほうれんそう	群馬(50%) 茨城(35%)	主産地の生育は概ね順調であり、5月の出荷数量・価格は平年並みで推移する見込み。	平年並みで推移
ねぎ	千葉(53%) 茨城(21%) 埼玉(6%)	茨城県産・千葉県産主体の出荷。主産地において適度な降雨と気温の上昇により生育は順調に推移し、全体的に潤沢な出荷が続くため、5月の出荷数量はやや平年を上回り、価格は平年を下回って推移する見込み。	平年を下回って推移
ブロッコリー	熊本(22%) 香川(21%) 長崎(12%) 埼玉(12%)	熊本県産・香川県産・長崎県産・埼玉県産中心の出荷。熊本県産、香川県産は平年を上回る気温の影響で生育は前進傾向で推移。各産地とも5月の出荷数量としては平年並みを見込むが、気温の上昇に伴い5月中旬から出荷数量の減少が見込まれる。 全体として、5月の出荷数量はやや平年を下回り、価格はやや平年を上回って推移する見込み。	やや平年を上回って推移
レタス	長野(39%) 群馬(33%) 茨城(20%)	茨城県産が減少し、長野県産・群馬県産中心の出荷に切り替わる。茨城県産は気温の上昇により生育が前進傾向で推移し、平年より早く切り上がる見込み。長野県産・群馬県産についても、平年を上回る気温の影響で生育は前進傾向で推移し、5月以降安定した出荷が見込まれる。長野県産・群馬県産の増量が平年より早く始まるため、5月の出荷数量はやや平年を上回り、価格は平年を下回って推移する見込み。	平年を下回って推移
きゅうり	埼玉(28%) 群馬(25%) 宮崎(12%)	主産地の生育は概ね順調であり、5月の出荷数量・価格は平年並みで推移する見込み。	平年並みで推移

なす	高知(46%) 福岡(19%) 群馬(13%)	主産地の生育は概ね順調であり、5月の出荷数量・価格は平年並みで推移する見込み。	平年並みで推移
トマト	熊本(31%) 栃木(23%) 愛知(12%)	主産地の生育は概ね順調であり、5月の出荷数量・価格は平年並みで推移する見込み。	平年並みで推移
ピーマン	茨城(62%) 宮崎(15%) 高知(11%)	主産地の生育は概ね順調であり、5月の出荷数量・価格は平年並みで推移する見込み。	平年並みで推移
ばれいしょ	長崎(45%) 鹿児島(37%)	長崎県産の生育は概ね順調である。鹿児島県産は冬季の降雪の影響により生育が遅れている。全体として、5月前半の出荷数量はやや平年を下回り、価格はやや平年を上回って推移し、5月後半の出荷数量・価格は平年並みで推移する見込み。	<5月前半> やや平年を上回って推移 <5月後半> 平年並みで推移
さといも	千葉(47%) 埼玉(27%)	埼玉県産・千葉県産の生育は概ね順調であるものの、次期作の作業をしながらの出荷となる。生産者・作付面積の減少により、5月の出荷数量はやや平年を下回り、価格はやや平年を上回る見込み。	やや平年を上回って推移
たまねぎ	佐賀(54%) 北海道(16%) 兵庫(12%)	佐賀県産・兵庫県産の生育は概ね順調である。北海道産は夏季の高温・干ばつの影響により出荷数量が減少している。全体として、5月前半の出荷数量はやや平年を下回り、価格はやや平年を上回って推移し、5月後半の出荷数量・価格は平年並みで推移する見込み。	<5月前半> やや平年を上回って推移 <5月後半> 平年並みで推移

注：「平年並み」とは、平年（過去5か年平均）との比率が概ね90%以上、110%以下であることを示しています。

<添付資料>

東京都中央卸売市場における指定野菜の価格の平年比(PDF：93KB)

これまでの公表資料は、次のURLページで公開しております。

https://www.maff.go.jp/j/seisan/ryutu/yasai_zyukyu/

【お問合せ先】

農産局園芸作物課

担当者：価格班

代表：03-3502-8111（内線4822）

ダイヤルイン：03-3502-5961